

2024年度 事業計画及び収支予算

2024年4月1日から2025年3月31日

I. 予算の概要

2024年度収支予算は、『収支予算書（損益ベース）推移』の通り。

1) 運用利回り

我が国の10年利付日本国債は、2023年度は一時1%を伺う水準となり、2024年は、年初来利回り0.7%台で推移している。この状況下、2023年後半に20年利付国債（利率1.5%）を購入。現状も同程度の利回り水準となっている。
2024年度は、償還債券に見合う運用利回りを確保すべく国債等の購入を検討しており、前年度を上回る運用収益118百万円を見込む。（運用利回り2.3%）
また、伊藤忠商事及びグループ会社等からの寄付金、指定正味財産の取崩しにより、運用収入と合わせ、163.7百万円の経常収益を確保する。
支出額193.7百万円に対応すべく、助成積立資産60百万円（子ども文庫助成用）の一部（30百万円）を取り崩す予定。

2) 寄付金収入

- ◇一般寄付金 6.0 百万円 主に伊藤忠商事グループ会社からの寄付金
◇指定寄付金 24.0百万円 伊藤忠商事、及びグループ企業からの使途を指定した寄付金

3) 財団事業

前年度と同様「子ども文庫助成事業」と「電子図書普及事業」の2事業とする。
2024年度は、財団設立50周年を迎えるため、例年の事業に加え、記念誌の製作、記念展示等を行う。（外部業者を起用）

「子どもの本購入費助成」及び「子どもの本100冊助成」の応募者は、募集要項の見直しにより特別支援学校からの応募増が期待され、助成金の増加が見込まれる。
贈呈式は、設立50周年記念を兼ねるため、出席人数増を見込む。贈呈式・50周年記念事業関連費用（35.5百万円）を見込んでいる。
また、電子図書普及事業部においては、「わいわい文庫」のさらなる普及のため、ウェブ図書館の開設を目指し、年度内のシステム構築及び運用開始を予定している。
（システム開発費31百万円、運用費10～14百万円/年）

この結果、経常費用は194百万円となり、評価損益等調整前当期経常増減額がゼロ近傍の予算を見込んでいる。

4) 人員体制

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
事務局長	1	1	1	1
助成事業部	1	1	2	2
電子図書普及事業部	3	3	3	3
総務部	1	1	2	2
合計 ※1	6	6	8	8

Ⅱ.事業計画

1. 子ども文庫助成事業

下記表の ①～⑤までの助成活動を行う。

(単位:百万円)

	2023年度 見通し		2024年度 計画	
	件数	金額	件数	金額
①子どもの本購入費助成	60	18.0	63	19.0
②病院・施設子ども読書活動費助成	17	5.1	25	7.5
③子どもの本100冊助成	31	5.0	30	5.0
④子ども文庫功労賞	2	0.7	2	0.7
⑤その他読書支援 シャンティ絵本を贈る活動		0.5		0.8
被災地支援	(13校)	1.9	(12校)	2.0
助成金 合計		31.2		35.0
贈呈式 費用 (50周年記念関連含む)		5.0		35.5
その他 事業費		18.2		14.3
人件費 (社会保険料・通勤費・退職 給付費用含む)		24.2		20.3
子ども文庫助成事業 経費合計		78.6		105.1

①子どもの本購入費助成（現金助成）

・対象

子ども文庫、読み聞かせ団体、子ども文庫連絡会、非営利団体等で、子どもたちへの読書支援活動歴が3年以上ある団体、及び個人。

・内容

児童書等の購入、充実を目的とした購入費を1件当たり 30万円助成。
2024年度は前年度比微増の63件、19百万円の助成を計画している。

②病院・施設こども読書活動費助成（現金助成）

・対象

病院内で療養中の子どもたち、障害児施設、養護施設、その他読書にハンディキャップのある子どもたちに対し読書啓発活動を行う3年以上の活動歴がある団体や特別支援学校等、公立を含む施設及び非営利団体等。

・内容

子ども達が読書を楽しむための図書等の購入、及び障害がある子どもたちに対する読書支援機器等の購入、及び図書作成のための費用を含み、30万円助成。
前年比同様の25件、7.5百万円の助成を見込む。

③子どもの本 100冊助成（図書現物助成）

・対象

子ども文庫、読み聞かせ団体、子ども文庫連絡会、非営利団体等で、既に読書啓発活動を行っている団体。

・内容

当財団が選書した小学校低学年・中学年・高学年、乳幼児の4セットの中から希望の100冊を贈呈。任意のセットの選択、もしくは4セットに150冊セットを加えた550冊全体の中から好きな100冊を選書することも可能。

2024年度は、30件、5百万円を、計画している。

④子ども文庫功労賞

・対象

子どもの読書啓発活動に長年に亘り（概ね20年以上）貢献されてきた個人。原則として第三者の推薦による応募とする。

・内容

1名につき 30万円と副賞5万円相当。予定金額 70万円（2名分）

⑤その他読書支援

■シャンティ絵本を贈る活動

・内容

シャンティ国際ボランティア会が行っているカンボジア、ラオス、アフガニスタンなど絵本が不足している東南アジア地域に、日本の絵本を届ける運動。東日本大震災の被災地の子どもたちとともに活動に参加し、2024度は、前年同様450冊程度を贈る計画である。

■被災地支援

・内容

公益社団法人全国学校図書館協議会に協力いただき、被災地で児童書を必要としている小中学校に子どもの本100冊図書セットを寄贈している。2023年度は、東日本大震災で岩手・宮城・福島県の8小中学校、令和5年7月豪雨被害で秋田県の3小中学校、令和5年の奥能登地震で石川県の1高校、令和5年台風13号で福島県の1小学校、合計13校13セットの図書を寄贈した。2024年度も被災地の学校12校への図書の寄贈を計画している。

贈呈式・財団設立50周年記念

贈呈式は招待者増が見込まれ外部会場を想定。財団設立50周年記念事業として記念誌6百万円、記念展示8百万円、記念品7百万円、「文庫の手引き」製作費4.5百万円等、合計35.5百万円を見込む。

2. 電子図書普及事業

2023年度作品数と寄贈先

2010年度に開始した本事業は15年目を迎え、2023年度は「わいわい文庫」を57作品制作し、総作品数は861作品となった。これからも子どもたちの多様なニーズに応えるため、良質な児童書の電子化を進めていく。
2023年度の寄贈数は前年度同様、1,450件程度になる見込み。
2019年6月に施行された「読書バリアフリー法」の浸透と共にGIGAスクール構想による1人1台端末の利活用が更に進むことと期待され、寄贈希望は1,500件を見込む。

配布年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
作 品 数	91	72	66	57	60
寄 贈 先	1,475	1,453	1,413	1,450 (見通し)	1,500 (見通し)

2024年度重点施策

- ①読書バリアフリー研究会の開催等を通じて、数多くの障害のある子どもたちや保護者に、わいわい文庫の周知・啓蒙活動を推進する。
- ②わいわい文庫の更なる利活用を促すため、インターネット経由で直接わいわい文庫を視聴できるよう、日本障害者リハビリテーション協会との協働により、ウェブ図書館の構築・運営を開始する。（年度内目標）
- ③50周年記念展示を通して「わいわい文庫」の紹介ならびに「読書バリアフリー」の周知を図る。
- ④出版社や専門家等とのつながりを密にし、読書バリアフリーに関する最新情報を把握するとともに、図書館や特別支援学校等、現場のニーズを適時的確に捉え、読書バリアフリーへの適切な取組みを推進する。
- ⑤他のマルチメディアデジタイズ図書の製作団体等との情報交換を一層密にし、業界の最新情報を把握しつつ、現場ニーズ等の実態に合った電子図書製作を推進する。

■製作

- ・寄贈先のニーズの把握に加え、関係団体との連携を強化し、障害児の希望が多い作品を製作する。
- ・伊藤忠グループ会社等と協同で作品製作に取り組む。

■広報・啓蒙

- ・読書バリアフリー研究会の現地開催（北海道、大阪）を予定する。
東京の国立国会図書館国際子ども図書館と共催し、オンライン配信により全国各地に読書バリアフリーに関する情報等を発信していく。
- ・障害者教育研究会や福祉機器展へ参加し広報活動を強化していく。
- ・わいわい文庫の活用例を記載した冊子【わいわい文庫活用術】の作成。

（単位：百万円）

	2023年度 見通し	2024年度 計画
製作・普及等事業費	11.9	27.7
その他 事業費	8.7	9.7
人件費	25.9	27.6
合計	46.5	65.0

以上

収支予算書(損益ベース)

2024年 4月 1日から2025年 3月 31日まで

公益財団法人 伊藤忠記念財団

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経 常 収 益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	55,501	50,335	5,166	
基本財産受取配当金	55,296	48,384	6,912	配当金増加
基本財産受取利息振替額	6,160	6,160	0	
② 特定資産運用益				
特定資産受取利息	1,260	1,260	0	
③ 受取寄付金				
受取寄付金	6,000	6,000	0	
受取寄付金振替額	39,469	25,551	13,918	
④ その他				
雑収入				
経常収益 計	163,686	137,690	25,996	
(2) 経 常 費 用				
① 事 業 費				
①-1 子ども文庫助成事業費				
(1) 給 料 手 当	16,529	17,913	△ 1,384	
(2) 福利厚生費	2,773	3,137	△ 364	
(3) 通 勤 費	649	834	△ 185	
(4) 助 成 金	35,000	33,000	2,000	文庫助成増+2
(5) 謝 礼 金	576	576	0	
(6) 贈呈式費用	13,000	5,000	8,000	贈呈式外部会場使用6、50周年記念品7
(7) 旅費交通費	3,800	2,000	1,800	
(8) 業務委託費	18,800	4,036	14,764	50周年記念14（記念誌6+展示8）+業務委託費0.8
(9) 消 耗 品 費	30	30	0	
(10) 印刷製本費	5,000	492	4,508	50周年記念「文庫の手引き」制作4.5
(11) 什器備品費	10	10	0	
(12) 光熱給水費	130	130	0	
(13) 使 用 料	1,280	1,280	0	
(14) 保 険 料	10	10	0	
(15) 図書新聞費	30	30	0	
(16) 通 信 費	720	720	0	
(17) 賃 借 料	4,135	3,359	776	事務所増床
(18) 荷造運搬費	1,000	1,000	0	
(19) メンテナンス費	200	200	0	
(20) 会 議 費	200	200	0	
(21) 諸 会 費	300	300	0	研修費用増
(22) 手数料	540	540	0	
(23) 雑 費	50	50	0	
(24) 退職給付費用	350	771	△ 421	
(25) 減価償却費	0	0	0	PC、サーバ等はリース対応
(小 計)	(105,113)	(75,618)	(29,495)	
①-2 電子図書普及事業費				
(1) 給 料 手 当	22,090	19,919	2,171	
(2) 福利厚生費	4,112	3,737	375	
(3) 通 勤 費	694	679	15	
(4) 謝 礼 金	1,300	1,300	0	
(5) 旅費交通費	2,200	1,800	400	研究会北海道、大阪開催他
(6) 業務委託費	17,000	4,240	12,760	ウェブ図書館システム開発+運用 (システム開発費初年度6+運用費5) +通常業務委託費6
(7) 消 耗 品 費	6,000	4,020	1,980	わいわい文庫CD焼増し、再生ソフト付加
(8) 印刷製本費	1,200	1,200	0	わいわい文庫活用術

(9) 什器備品費	579	579	0	
(10) 光熱給水費	153	153	0	
(11) 使 用 料	1,400	1,400	0	PCリース料、会場使用料
(12) 保 険 料	7	7	0	
(13) 図書新聞費	300	300	0	
(14) 通 信 費	1,568	1,568	0	
(15) 賃 借 料	4,241	4,066	175	事務所増床
(16) メンテナンス費	184	184	0	
(17) 会 議 費	300	300	0	
(18) 諸 会 費	300	300	0	研修費用増
(19) 手 数 料	644	644	0	
(20) 雑 費	50	50	0	
(21) 退職給付費用	658	806	△ 148	
(22) 減価償却費	0	0	0	PC、サーバ等はリース対応
(小 計)	(64,980)	(47,252)	(17,728)	
(事業費 計)	(170,093)	(122,870)	(47,223)	
② 管 理 費				
(1) 役員報酬	3,015	3,015	0	
(2) 給料手当	8,819	5,030	3,789	管理担当従事比率増
(3) 福利厚生費	1,631	902	729	
(4) 通 勤 費	520	303	217	
(5) 謝 礼 金	32	32	0	
(6) 旅費交通費	10	10	0	
(7) 業務委託費	400	800	△ 400	人事・労務関連
(8) 消 耗 品 費	400	10	390	
(9) 印刷製本費	300	80	220	
(10) 什器備品費	150	210	△ 60	
(11) 光熱給水費	55	55	0	
(12) 使 用 料	767	767	0	PCリース料
(13) 保 険 料	10	1	9	
(14) 図書新聞費	10	10	0	
(15) 文 具 費	5	40	△ 35	
(16) 広告宣伝費	35	35	0	
(17) 通 信 費	400	288	112	
(18) 賃 借 料	1,539	1,414	125	事務所増床
(19) メンテナンス費	112	112	0	
(20) 会 議 費	460	460	0	
(21) 諸 会 費	300	300	0	
(22) 手 数 料	230	230	0	
(23) 租 税 公 課	1	1	0	
(24) 雑 費	3,300	60	3,240	引越し（ビル内移動）3,200
(25) 退職給付費用	279	104	175	
(27) 減価償却費	813	551	262	引越し工事関連300+従来分513
(小 計)	(23,593)	(14,820)	(8,773)	
経常費用 計	193,686	137,690	55,996	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 30,000		△ 30,000	
評価損益等	0	0		
有価証券償還損益等	0	0		
評価損益等計	0	0		
当期経常増減額	△ 30,000		△ 30,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益 計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用 計			0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 30,000	0	△ 30,000	
一般正味財産期首残高	4,723,925	4,694,583	29,342	
一般正味財産期末残高	4,693,925	4,694,583	△ 658	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				

受取寄付金（指）				
受取寄付金（指）	24,000	22,000	2,000	
基本財産運用益				
基本財産受取利息	6,160	6,160	0	
一般正味財産への振替額				
特定資産取崩額	△ 39,469	△ 25,551	△ 13,918	
基本財産受取利息	△ 6,160	△ 6,160	0	
当期指定正味財産増減額	△ 15,469	△ 3,551	△ 11,918	
指定正味財産期首残高	392,443	372,407	20,036	
指定正味財産期末残高	376,974	368,856	8,118	
Ⅲ 正味財産期末残高	5,070,899	5,063,439	7,460	